

平成30年1月12日

相模原市発表資料

相模原麻溝公園動物広場での鳥インフルエンザ防疫対策について

市立相模原麻溝公園動物広場（ふれあい動物広場）では、高病原性鳥インフルエンザに対する防疫対策として、平成30年1月12日から当面の間、バードケージへの入場を休止しましたのでお知らせします。

来園者をはじめ市民の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【施設名】

相模原市立相模原麻溝公園動物広場（相模原市南区麻溝台2317番1）

【対応策】

バードケージへの入場の休止

【休止する理由】

東京都内で1月5日に見つかったオオタカの死骸から、高病原性鳥インフルエンザと疑われる事例が発生したため。

園内のバードケージへの入場は休止しますが、その他の施設及びプログラムは通常どおり利用できます。



問い合わせ先 環境共生部公園課：高野、市川

042(769)8243